

<添付資料>

御殿場市駒門第1太陽光発電所 / 御殿場市駒門第2太陽光発電所

営農型太陽光発電施設(ソーラーシェアリング) 概要



- ・ 発電所名称: 御殿場市駒門第1太陽光発電所
御殿場市駒門第2太陽光発電所
- ・ 事業者名: 御殿場1太陽光発電所合同会社(BCPJ 日本の 100%子会社)
御殿場2太陽光発電所合同会社(BCPJ 日本の 100%子会社)
- ・ 所在地: 静岡県御殿場市駒門字大野原 730 他
- ・ 事業用地面積: 67,585 平米 (地権者:個人地権者 63 名 富士裾野東部土地改良区)
- ・ 最大出力量: 4,404MW DC (1/2 合計)
- ・ 年間発電量: 約 2.259kWh/kWp (1/2 合計)
- ・ 工期: 2017 年 10 月 12 日着工 - 2018 年 4 月商業運転開始
- ・ 設計・施工: 株式会社日本エナジーバンク
- ・ 太陽光モジュール: Trina Solar 社製太陽光モジュール 13,176 枚 (1/2 合計)
- ・ パワーコンディショナー: Huawei Technologies 社製 PCS 118 台 (1/2 合計)
- ・ 生成電力: 固定価格買取制度を活用し東京電力株式会社へ全量売電
- ・ 資金調達: 自己資金
- ・ 特徴: 地上から2m以上の高さに設置される太陽光モジュールの下部農地において、ヒサカキを約 13,000 本栽培する営農型太陽光発電施設(ソーラーシェアリング)
- ・ 営農パートナー: 株式会社久花園本店

<収穫風景>



会社紹介

ビーシーピージージャパン株式会社について

ビーシーピージージャパン株式会社はタイの石油関連企業、Bangchak Corporation Public Company Limited の再生可能エネルギーに特化した子会社、BCPG Public Company Limited(本社:タイ王国)の実質的 100%子会社です。日本および北東アジア地域における太陽光を主とする再生可能エネルギー発電事業の開発・建設・操業を実施します。

社名:	ビーシーピージージャパン株式会社
英語名:	BCPG Japan Corporation
代表取締役社長:	サイアムチャイ・パーワン
住所:	〒107-0052 東京都港区赤坂1丁目11番44号 赤坂インターシティ 6F
電話:	03-5572-6363 / ファックス: 03-5544-8689
ホームページ:	www.bcpj.jp
業務内容:	再生可能エネルギープロジェクトの開発、建設、操業
取引銀行:	三井住友銀行、みずほ銀行、北都銀行、ING Bank N.V. 他
関連会社:	ビーシーピージーエンジニアリング株式会社

BCPG ジャパン開発の操業中太陽光発電所



鹿児島県垂水市 9.7MW



秋田県にかほ市 13.16MW



岡山県奈義町 14.4MW



宮崎県小林市 1.1MW



鹿児島県湧町 0.9MW



熊本県阿蘇郡 1.2MW

BCPG について

BCPG Public Company Limited (BCPG)は Bangchak Corporation Public Company Limited (BCP)のグリーンパワービジネスグループに属する子会社です。当社はタイ国内および海外で再生可能エネルギーによる発電事業への投資に従事しており、2020 年までに太陽光、風力、地熱、バイオ発電等のさまざまな再生可能エネルギー発電の総容量 1,000 メガワット達成を目標にしております。BCPG は 2016 年 9 月 28 日にタイ証券取引所に上場(IPO)し、全株式の約 30%を株式公開いたしました。BCP は残りの約 70.4%を保有しています。

Bangchak Corporation Public Company Limited(BCP)について

環境と社会の協調の中で、継続するビジネス開発を実施するというビジネスカルチャーのもと、BCP はエネルギービジネスを実行するために 1984 年に創設され、ビジネス価値と社会的・環境的な価値のバランスを目標にして、努力を続けています。この目標達成のために BCP は十分な経済哲学、コーポレート・ガバナンス、社会的責任コンセプトを、ビジネスマネジメント目標達成に適用しています。BCP は国内のエネルギーを確保し持続可能な価値を成長させるために、国際的な投資をすでに開始しています。